

市報

うんなん

4

2018
No.161



雲南市立病院竣工式 (10ページに記事掲載)

- 2ページ 市長所信表明
- 6ページ うんなん日和
- 10ページ 雲南病院だより
- 14ページ わが家のHOPE
- 18ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



ザファイナル
どようび★えいご「The Final ★どようび」(6ページに記事掲載)

雲南市長所信表明

速水市長は雲南市議会3月定例会の開会にあたり、地方創生のより一層の推進を図るため、引き続き「安全・安心」「活力と賑わい」「健康長寿・生涯現役」の3つのまちづくりの実現を課題に掲げ、「定住基盤の整備」と「人材の育成・確保」に積極的に取り組み、「課題解決先進地」をめざす平成30年度の市政運営における基本的な考え方を述べました。



地方創生の取り組み

定住基盤の整備

子育て分野では、待機児童の解消につながる認可定員60人の「みなみかも保育園」が4月に開園します。一方、年度中途での保育士確保が困難さを増しているため、年度当初から予め保育士を雇用する私立保育所および委託保育所への支援制度を創設します。仕事分野では、地元就職やU・Iターン就職を進めるため、地場企業のPR冊子の作成・配布と都市圏での転職相談事業をより一層進め、若い世代の帰郷・定住促進を図ります。住まい分野では、市内の不動産事業者と連携し、市土地開発公社分譲地へU・Iターン者を呼び込みます。このほか、人口減少や高齢化が著しい都市計画区域外の地域に対し、子育て



みなみかも保育園

て世帯を含む三世帯同居を推進するための持ち家改修助成制度を創設し、若い世代の定着による地域の活性化や担い手確保を進めます。

人材の育成・確保

チャレンジ精神にあふれる中高生・大学生の学びと成長、若者の起業創業者を後押しする「スペシヤルチャレンジ制度」を創設します。具体的には、中高生の国内・海外研修や大学生のインターン・海外留学に対する助成、地域課題の解決をめざす若手起業家を積極的に支援し、ふるさと納税寄附金等も効果的に活用してリーダー人材の育成・確保を促進します。また、教育の一層の魅力化を図るた

め昨年5月に設置した「雲南市教育魅力化推進会議」からいただいた魅力ある高校教育の推進などを求める第一次提言に基づき、市では「第一次教育魅力化推進構想」を策定しました。特に、市内3つの県立高校には積極的な支援を行う考えであり、その一環として、多様な学び合いとチャレンジの連鎖につながる人材育成と交流の拠点として、3校すべての寮機能も備えた「(仮称)チャレンジハウス」の整備をめざ

し、基本構想の策定に取り組みます。



中高生向けの海外研修

安全・安心で快適なまち

市営基町団地の整備

三刀屋町内の基町団地の老朽化に伴う移転新築について、移転先の敷地造成工事を今年8月ごろに完了し、引き続き2022年度までの5カ年間で5棟20戸の整備を進めます。

空き家の対策

「雲南市空家等対策基本計画」に基づき、空き家の実態把握に取り組み、約600戸の空き家を確認することができました。空き家の利活用や解体について所有者への意向調査を行い、危険な空き家の特定や「空き家バンク」への登録につなげます。

支えあい健やかに暮らせるまち

子育てを支援する施設の運営・整備

4月より西幼稚園と吉田保育所を認定こども園に移行するとともに、田井保育所および掛合保育所を平成31年度から認定こども園に移行するよう取り組みを進めます。また、小規模幼稚園での預かり保育について、佐世・寺領・鍋山の3幼稚園は各施設で、西日登幼稚園は寺領幼稚園への移送手段を整え、4月よりサービスを開始します。

さらに、加茂の放課後児童クラブについて、同じく4月から加茂第2児童クラブを開設するとともに、鍋山小学校児童および田井小学校の児童について、それぞれ三刀屋および寺領の放課後児童

みんなで築くまち

地域と行政の今後のあり方

市内全域に地域自主組織が結成され昨年で10年が経過する中、担い手確保や活動についてさまざまなご意見をいただいています。このため、行政組織の横断的な関わり方や、地域と行政の今後のあり方について本格的に検討を進め、方向性を見出していく考えです。

一方、新たな法人制度の創設については、国の総合戦略の改訂版に「地縁型組織の法人化の促進に向けて、更に具体的な検討を進める」必要性が盛り込まれました。今後の動向を見極め、本市が代表を務める小規模多機能自治推進ネットワーク



出雲大東駅でのイベント

クラブへの移送サービスを開始します。なお、放課後児童クラブが無い西小学校区について、平成31年4月の開所をめざし新たな施設整備に取り組みます。

加えて、4月に4人の病児・病後児が受入可能な病児・病後児保育室を市立病院近くにオープンします。

地域包括ケアシステムの構築

住み慣れた地域で誰もが自分らしい暮らしを安心して続けていくことができるよう、社会福祉協議会等と一層の連携を図り、地域自主組織のご協力をいただきながら、日常生活における多様な支援体制の充実・強化や高齢者の社会参加の促進を一体的に図ることを目的に、新たに生活支援コーディネーターを配置します。

一方、地域医療を担っている市直営の掛合診療所は、医療スタッフの確保や経営改善等の課題を抱えています。高齢化率が高く開業医が少ない掛合・吉田地域の状況を踏まえると、診療体制や医療サービスの充実を図る必要があります。このため、平成31年4月の雲南市立病院との経営統合に向け準備を進めます。

国民健康保険の制度改革

国民健康保険は、勤務先で入る健康保険などと比較して1人当たりの医療費が高く、所得水準が比較的低い加入者には保険料負担が重くなる構造的課題があります。

このため国が財政支援を行い、国保の財政基盤の強化を図るとともに、今年度から都道府県が市町村とともに運営を担い、国保制度の安定化を図ります。

福祉施策の事業計画の策定

雲南広域連合で3月に策定した第7期雲南地域介護保険事業計画に基づき、高齢者の自立支援、要介護状態の重度化防止、医療と介護の連携の推進などの取り組みを展開していきます。また、同じく3月に策定した第3期障がい者計画などに基づき、障がい福祉サービスの基盤整備や相談支援体制の充実、就労支援や住まいの確保など障がい者福祉の充実に努めます。

ふるさとを学び育つまち

新学習指導要領への移行

小中学校の学習指導要領改訂に伴い、2020年度から小学校で「外国語」が正式教科となり、3～6年生で授業を行うこととなります。

本市では、5・6年生に加え、平成26年度からは3・4年生の外国語活動に取り組んでいます。また、吉田中学校区においては4カ年にわたり国の研究指定事業で外国語教育に取り組んできましたので、この実践内容や成果を市内の学校に広げていきます。

市では正式教科として本格実施となる2020年度と同様な授業を2019年度から取り組みます。

永井隆記念館整備事業

永井隆博士の崇高な理念を顕彰する永井隆記念館について、施設老朽化に伴い、現地での建替えを行うため、今年度は実施設計、建物の取り壊し、敷地造成ならびに隣接する市道の改良工事を行います。

今年度以降、雲南市農業再生協議会で各年度の目標を設定し、関係機関が一体となり総合的な対策を講じます。

畜産振興

2022年の第12回全国共進会に向け、継続して出品対策に取り組みます。

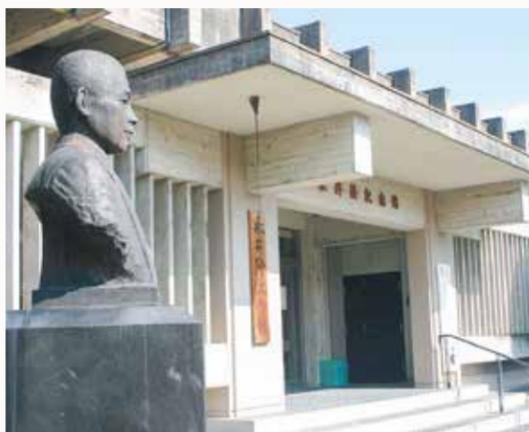
具体的には、新たに肥育牛の血統的な分析による県有種雄牛の指定交配の取り組みや受精卵移植技術を活用した和牛牛の生産拡大の継続など、雲南地域1市2町で協力して奥出雲和牛の振興に取り組みます。



インバウンド対策

外国人観光客の誘致については、雲南市観光協会を中心に雲南広域連合等と連携し、特に台湾をターゲットに取り組み、昨年12月には、台湾の旅行会社6社による雲南圏域へのモニターツアーを実施しました。

今年度は、雲南圏域の市町、観光協会および商工会等で組織する「うんなん観光ネットワーク協議会」で、宿泊や施設利用に対する補助制度の創設も計画されていることから、引き続き台湾をはじめとする誘客に向け、ツアーの実現などをめざします。



現在の永井隆記念館

統合学校給食センターの整備

施設老朽化が著しい木次・三刀屋・吉田・掛合の4つの給食センターを統合し、新しい学校給食センターの整備を2019年度2学期からの供用開始に向けて、今年度から建設工事に取り組みます。

挑戦し活力を産みだすまち

中心市街地活性化事業

ビジネスホテルの整備については、2020年のオープンに向け、株式会社共立メンテナンスと継続的に協議を進めています。

商業エリアの核施設（仮称）SAKURAMARUシェ」整備事業については、来年3月の完成をめざし、実施主体の雲南都市開発株式会社を整備を進めます。

また、市街地整備については、現在、用地取得

JR西日本の

TWILIGHT EXPRESS 瑞風



JR西日本の豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の市内立ち寄り観光が昨年6月から行われており、今後も多くの方に訪れていただけるよう、瑞風の立ち寄り観光地のブランドを活かした情報発信等に積極的に取り組みます。

日本遺産魅力発信推進事業

雲南市・安来市・奥出雲町で構成する鉄の道文化圏推進協議会では、平成28年度から3カ年の日本遺産魅力発信推進事業に取り組みしており、昨年度は、県内ケーブルテレビでの番組放送や日本遺産シンボルマークの民間利用の促進、ガイド養成講座などに取り組みしてきました。

今年度は、最終年度となることから、日本遺産を活かした地域づくりに向け、更なる人材育成や「たたら文化」の魅力発信など引き続き誘客につなげる取り組みを進めます。



雲南市農業ビジョンの策定
本市の農業振興策を効果的に推進するため、3月に新たに「雲南市農業ビジョン」を策定しました。

(仮称) 加茂バスストップ

スマートインターチェンジの整備

現在、測量、調査と設計業務を進めており、夏ごろには実施設計が完了する予定です。また、4月以降、用地取得を進め、2022年の供用開始をめざし、事業進捗を図ります。

2/17
土

スペシャルオリンピックス日本・島根 アスリートの集い



スペシャルオリンピックス日本・島根アスリートの集いが三刀屋文化体育館アスパルで開催され、スペシャルオリンピックスの活動が行われている松江・雲南・出雲・大田地区からアスリートやファミリー、コーチなど約100人が参加しました。



▲アスリートの集いに参加した皆さん

このアスリートの集いは、県内で活動するアスリートが一堂に会し、日常トレーニングとは違う種目を体験することで、仲間やボランティアと触れ合い親交を深める場として開催され、アスリートたちはサッカー、卓球、バスケットボールなどを体験しました。

スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的障がいのある方の自立と社会参加をめざし、日常的なスポーツプログラムとその成果発表の場である競技会を提供する国際的なスポーツ組織です。なお、SO日本・島根の事務局は加茂文化ホール ラメール内に設置しています。

2/21
水

行政相談出前教室

「みんなの声が街をかえる」と題した行政相談出前教室が加茂小学校で行われました。

この教室は、小中学校等の児童・生徒の日常生活と行政のかかわりを通して、行政相談(委員)制度について説明し、身近な行政相談事例を紹介することによって、行政についての理解や行政への参加意識を高めるため平成27年度から県内で開催されていますが、市内では今回が初開催となりました。

出前教室には加茂小学校6年生の児童が参加し、島根行政監視行政相談センターの職員から「行政の役割」、「大雨による災害対策」など、児童に身近な課題を取り入れて説明を行いました。行政相談委員の井田敬三さん(加茂町)、高尾正治さん(三刀屋町)、塩野紀富さん(大東町)からは実際に相談で改善した事例を紹介しました。



▲出前教室の様子

2/18
日

餅を持ち上げ競い合う「餅さし」

吉田町上山の善福寺で恒例の「餅さし」行事が行われ、県外からの参加もあり多くの観客でにぎわいました。

この「餅さし」行事は、天保11年(西暦1840年)から始まり、今日まで約180年も続いている伝統行事で、約43kgの大小2つの餅を片腕で何回持ち上げられるかを競うもので、市の無形民俗文化財にも指定されています。

餅は地元の皆さんにより午前0時過ぎに「ときの声」を上げながら、上山の集落センターから寺の観音堂まで運び、13時から行われた「餅さし」行事では、参加者が順に大きな餅を担ぎ、回数を競い合いました。

結果は、次のとおりです

優勝 川角 大輝さん(吉田町上山)



▲餅を持ち上げる川角さん

うんなん日和



1/23
2/14

雲南市本庁舎「第7回サステナブル建築賞」 「平成29年度省エネ大賞」を受賞



雲南市役所本庁舎が、木質バイオマス、地下水、太陽光発電など再生可能エネルギー等を積極的に活用し、ハイレベルな省エネと快適性を実現する持続可能な建築物として高く評価され、去る1月23日に一般財団法人建築環境・省エネルギー機構が主催する「第7回サステナブル建築賞」の大規模建築部門で「理事長賞」を、2月14日には一般財団法人省エネルギーセンターが主催する「平成29年度省エネ大賞」の省エネ事例部門で「資源エネルギー庁長官賞」を受賞しました。



▲省エネ大賞を受賞した株式会社日本設計 代表取締役 千鳥義典さん(左)と速水市長(右)

この度の受賞を契機に、プラチナシティの認定を受けている自治体として、より一層、省エネルギーの取り組みを推進してまいります。

2/17
土

ザ ファイナル どうぶ★えいご「The Final ★どうぶ」



「どうぶ★えいご」は雲南市教育委員会が主催する小学生向けの土曜学習の英語プログラムで、平成26年度にスタートしました。

4年目の今年は小学生120人が登録し、毎月1回、7月から8回シリーズで開催し、季節の行事やクッキング、スポーツなど様々なテーマを設けゲームや創作活動を通して英語に楽しく触れています。

今年度最後となる「The Final ★どうぶ」を三刀屋文化体育館アスパルで開催し、69人が参加しました。これまでに学んだ英単語やフレーズを使っのゲームや、英語の歌、仲間とのコミュニケーションを楽しみました。また、今年度の活動をまとめたスライドで1年を振り返り、皆勤賞などの表彰状を贈りました。

当初からメイン講師は国際交流員のダニエルが務め、そのほかに市内のALT(外国語指導助手)・中高生・大学生ボランティアなどさまざまな方の協力を得て実施しています。昨年から大学生、高校生が企画段階から関わり、当日の運営まで担ってもらう回も設けました。学生にとっても自分たちの企画をカタチにしていこうという貴重な体験の場になっています。

参加する子どもたちにとって、英語への興味関心を持つことはもちろんですが、市内の違う学校、異なる学年同士、大人のスタッフなどとのコミュニケーションを通し、自分から声をかけられるようになってほしいと願っています。



3/3

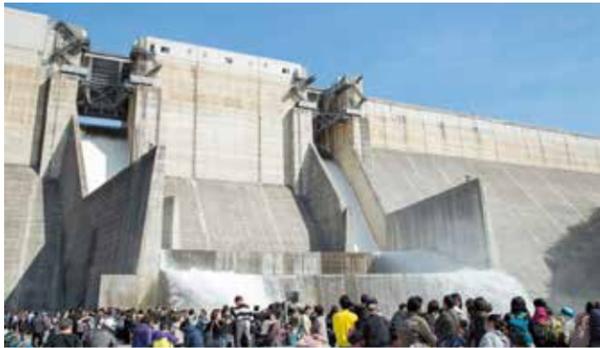
クレスト放流イベント in さくらおろち湖



年に1度のクレストゲート点検放流が尾原ダムで行われ、11時と13時半に、迫力ある放流で訪れた人を魅了しました。

また、普段入ることのできないダムの真下にある広場、ダム内部にあるエレベータと通路も見学できたほか、来場者に尾原ダムカードの配布や限定ダムカレーの販売も行われました。

晴天に恵まれ、地元グルメの店により飲食や販売コーナーも楽しめ、流域のご当地キャラクターも登場するなど、家族連れなど1,500人でにぎわいました。



▲迫力のある放流

3/10

「元気!!ファームズよしだ」設立



吉田町の吉田・民谷地区では、地域自主組織を中心に地区内の企業、公益団体、営農組織、住民団体などが連携して幅広い地域づくりに取り組んでおられます。

農作業の共同化、省力化を推進し、地域農業の維持、発展、そして次世代につながる仕組みの構築と担い手の育成のため広域連携組織「元気!!ファームズよしだ」が設立され、設立総会が



▲あいさつをする錦織会長

飯石森林組合吉田林業総合センターで行われました。

錦織満会長は、「広域連携の中で共助の精神を

持って地域農業・農地を継続して維持していくことが地域の発展につながっていくと信じ、会員一同心を一つにしている」とあいさつをされました。

構成団体

- 農事組合法人 宇山営農組合
- 農事組合法人 木ノ下ほたるの郷
- 農事組合法人 すがや
- 農事組合法人 ドリームファームおおよしだ
- 杉戸営農組合
- 民谷営農組合

市長コラム

市民挙げての取り組みでさらなる協働のまちづくりへ

雲南市が誕生してから13年半になります。この間、6町村からなる雲南市の一体化の促進と合併して良かったと実感できるまちづくりが進められてきました。その実現に到達点はありますが、その歩みは着実に進んでいます。

そして、こうした取り組みは市外県外からも注目されています。また、雲南市への視察者が毎月平均300人以上あり、また、これらの取り組みに対し国からも高い評価をいただいております。ここ2、3年連続して総務大臣表彰を受賞しています。

今、国を挙げて進んでいる地方創生の意義は、全国の面積の多くを占める地方が元気になることによっても、地方の住民、自治体が地域固有の資源の素晴らしさに気づき磨きをかけ情報発信することが大切ですし、また、そのことは自ずと地域への愛着、自信、誇りの高まりにもつながる相関関係を築くことにもなると思います。

しかしながら、雲南市のこれまでのまちづくりを市民挙げての取り組みに昇華するにはまだまだと言わざるを得ない状況です。

その地方創生が叫ばれてから5年が経ち、より多くの市民の皆さんのまちづくりへの参加が求められます。いよいよ迎えた新年度は、雲南市立病院のリニューアル、みなみかも保育園の開園、加茂B&G海洋センターの完成、国民宿舎「清嵐荘」改築整備事業や食の発信推進事業のスタート、中心市街地活性化事業、神原企業団地整備事業、(仮称)加茂バスストップインテグレーション整備事業等々大きなハード事業が目白押しです。

決してこれらのハード事業をもって地方創生というのではなく、その活用について市民挙げてのアイデア、工夫を創出することによって地方創生につなげていかなければなりません。



▲三刀屋町中野地区「笑んがわ市」で地元の皆さんと速水市長

2/22

ささえあいのまちづくり講演会



ささえあいのまちづくり講演会を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、地域自主組織、民生委員・児童委員、有償ボランティア団体の関係者など約200人が参加しました。

講師には、公益財団法人さわやか福祉財団会長の堀田力さんを招き、「ささえあいの輪を広げるために」と題し講演いただきました。

前日、名誉市民である佐藤忠吉さんへの取材でお聞きになられたことや、自らの体験・経験などを引き合いに、「何もかもが満ち足りた環境に身を委ねてしまうのではなく、自分ができることはやるのが大事。ただし、できないことは支えてもらえばいい。自分が

できることで『ありがとう』と言ってもらえることが生きがいとなる。このような『支えあい』が地域包括ケアシステムの原点」とお話いただきました。

今後、市は支えあい、助け合いがますます広がっていくよう取り組みを進めていきます。



▲講演をされた堀田さん

2/27

雲南市文化財講座

雲南市文化財講座として国の特別天然記念物コウノトリについての講演会を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、約60人が参加しました。

講師には兵庫県豊岡市にある兵庫県立コウノトリの郷公園の松本令以獣医師を招き、「コウノトリの野生復帰～全国へ、そして世界へ～」と題してコウノトリの生態や兵庫県が実施している野生復帰の取り組みなどについて、豊岡などでの先進例を挙げながら「これからますますコウノトリも暮らしやすい環境づくりが課題となるが、人間とコウノトリの共生には農業や産業でのさまざまな取り組みが大変重要になる」ととても分かりやすく話されました。

市内でも2年連続でのヒナの誕生が期待されています。市民の皆さんもコウノトリの動向を温かく見守ってください。



▲講演をされた松本さん

2/25

雲南神楽フェスティバル



第13回雲南神楽フェスティバルが木次経済文化会館チェリヴァホールで開催され、市内で活動する8社中が舞を披露されました。

来場した約350人の観客は出雲神楽の幽玄な舞を鑑賞しました。



▲小河内神楽社中による「三韓」



▲出雲國大原神主神楽保存会による「八頭」

開院70周年記念式典

当院は開院70周年を機に新本館棟の竣工式を迎えることができ、その記念式典を大東農村環境改善センター「桂荘」で開催しました。式典には、病院を支えていただいている市民の皆さん、病院職員OBなど多くの方にお越しいただきました。はじめに、70周年を記念して作成された記録映像を上映し、会場の皆さんは雲南共存病院時代からの映像に思いを馳せました。式の終盤には速水市長と松井病院事業管理者、大谷院長をはじめ、職員が壇上に上がり「ふるさと」を合唱しました。竣工式と同様に感動的な時間とともに終了しました。

貧困な農村で何とか医療を受けられるようにと、「共存」を合言葉に病院が設立されてから70年。今回の竣工式、記念式典および翌4日の新本館棟一般見学会（来場者数2200人）でも地元住民の皆さんの病院に対する期待の高さを知ることができました。今後職員一同、地域に根差し、地域に愛される病院となるよう尽力してまいります。

雲南市立病院 新本館棟竣工記念式典



雲南病院だより

新本館棟竣工、開院70周年記念式典・祝賀会



がんばれ雲南病院市民の会 加藤会長



最後は加藤一郎会長の万歳三唱で、大盛り上がりの中閉会しました。

ご寄贈いただいた置時計の目録を贈呈いただきました。

退職者代表・筒井哲雄さん

3月3日（土）、新本館棟竣工記念式典を挙行しました。竣工式には、竹下巨衆議院議員をはじめとする総勢180人の方にご列席いただき、盛大な式となりました。

まず式典に先立ち、山王寺和野神楽社中の皆さんに神楽を披露いただきました。大迫力かつ神秘的な演技に、会場は圧倒されました。

式典では、速水雄一雲南市長、松井議病院事業管理者、藤原信宏雲南市議会議員があいさつを述べ、療養環境が整った新本館棟を軸に、雲南圏域の医療の充実に向け、全力で取り組む覚悟を示しました。

来賓の皆さんから祝辞をいただき、ふるさとへの熱い思いとエールに、会場には肅々としながらも和やかな空気が流れました。

その後、今回の建設事業に携わっていただいた方々、新本館棟竣工記念としてご寄贈いただいた方々へ感謝状を贈呈しました。最後に大谷順院長が謝辞として皆さんの心温まる祝辞に感謝の意を述べました。その後、院長を含む総勢25人の職員で唱歌「ふる

さと」の合唱を披露しました。会場の皆さんも一緒に歌ってくださり、ふるさとを思う一体感のある感動的なフィナーレとなりました。

新本館棟は3月22日（木）に開院し、雲南圏域の中核病院、地域を支えるための災害拠点病院として、新たな出発を迎えます。地域の皆さんが安心して診療を受けていただけるよう、引き続き努力してまいります。



新本館棟一般見学会の様子



たけだ ちか 竹田 知華 緩和ケア認定看護師

半年間島根県立大学で研修し、昨年7月に緩和ケア認定看護師となりました。

緩和ケアとは、「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者さんとそのご家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアル（生きる意味、死への恐怖など）な問題を早期に発見し、的確なアセスメント（問題点、優先順位の判断）と対処（治療・処置）を行うことによって、苦しみを予防し、柔らげることで、クオリティー・オブ・ライフ（生活の質）を改善するアプローチ（働きかけ）」と定義されています。

緩和ケアの対象となる患者さん、ご家族を全人的（総合的な観点）に捉え、抱えている問題に対し多職種でのチームアプローチ（看護師やその他の職種での働きかけ）を実践します。

病名の告知から手術や抗がん剤による治療、終末期、そして患者さんがお亡くなりになられた後のご家族の喪失・悲嘆を含め、全ての時期に緩和ケアを必要とします。最期のときまで患者さんの生きる力を支え、大切な人の苦しみに寄り添うご家族に寄り添える看護師をめざしています。病院に限らず、在宅や地域の施設で緩和ケアを必要とされる方にとって身近な看護師でありたいと思います。



竹田認定看護師を中心としたチームミーティング

認定看護師の紹介



認定看護師とは、救急看護や訪問看護など特定の看護の分野において、熟練した“看護技術”と“知識”をもっていると認められた看護師のことです。

昨年、当院では清水晃子看護師と竹田知華看護師が新しく認定看護師となりました。今回は、それぞれの専門分野の認定看護について紹介します。

しみず あきこ 清水 晃子 摂食・嚥下障害看護認定看護師

半年間愛知県で研修し、昨年7月に摂食・嚥下障害看護認定看護師となりました。

摂食嚥下障害とは、食事を口に運び、食事や唾液を飲み込み、胃に入るまでの過程が障がいされることを言います。この障がいは病気によるものだけではなく加齢による筋力低下でも起こり、十分な栄養を口から摂れなかったり、飲み込みの障がいにより誤嚥性肺炎や窒息を起こしたりします。

病院内では、どんな病気で入院される方であっても栄養摂取は治療の基本となります。そのため摂食・嚥下障害看護認定看護師は、安全に食べる方法や必要な栄養を摂る方法を検討したり、食べるために口を綺麗にしたり呼吸を整える支援を病院全体で行えるよう取り組んでいます。そして「食」とは栄養摂取の手段であると同時に、楽しみや人とのコミュニケーション手段にもなり得ると考えています。口から食べるのが難しくなった方の中には、「好きな物を一口だけでも味わえないか」、「口の中をさっぱりさせて欲しい」と言われる患者さんもいらっしゃいます。食

事を食べられないから何もできないということではなく、患者さんやご家族の思いに寄り添いながら看護を行っていきたいと思います。

また、摂食嚥下障害は加齢によっても起こることから、地域で暮らしている方にとっても誤嚥や窒息を予防するという視点は重要です。出前講座を通して、地域の方にも摂食嚥下障害について知っていただけるよう活動していきたいと思えます。



清水認定看護師による出前講座の様子

【第71回開院記念式典を行いました】



3月1日（木）、第71回開院記念式典を開催しました。当院はこの開院記念式典に合わせて、毎年永年勤続者表彰を行っています。

71回目となる今年は、勤続30年となる田中美能留リハビリテーション科長、田部井恭子臨床検査技師、山根猛調理師の3人が表彰を受け、松井病院事業管理者より表彰状が手渡されました。これまで永年にわたり地域医療に貢献してきた3人に続き、職員一同、より一層努力してまいります。



山根 猛
調理師



田部井 恭子
臨床検査技師



田中 美能留
リハビリテーション技術科長

内藤和彦さん・郁美さんのお子さん



りょうすけ
涼介ちゃん (加茂町砂子原)
平成 29 年 4 月 22 日生まれ
★1歳のお誕生日おめでとう★
いつも笑顔のりょうすけが大好き♡
いっぱい笑って大きくなあれ😊

杉原雄太さん・典子さんのお子さん



りつ
陵都ちゃん (木次町里方)
平成 29 年 4 月 21 日生まれ
お誕生日おめでとう★ いつも癒やしをありがとう♡ これからも元気いっぱい、すくすく育てね😊

谷戸俊一さん・京子さんのお子さん



ひなほ
日和保ちゃん (三刀屋町乙加宮)
平成 29 年 4 月 17 日生まれ
ひなほ1才おめでとう♪ ひなほの笑顔にみんなが癒されています♡ 元気に大きくなってね😊

杉本雷太さん・真由子さんのお子さん



ふう
楓雲ちゃん (大東町下阿用)
平成 29 年 4 月 27 日生まれ
お兄ちゃんに負けじと遊ぶふうちゃんが好きです♡
3人でのびのび大きくなってね😊

梅木潤さん・千香子さんのお子さん



つばさ
翼ちゃん (木次町宇谷)
平成 29 年 4 月 26 日生まれ
つばちゃん1歳おめでとう♡ いつも笑顔で家族もニコニコだよ☆ お兄ちゃんと仲良くいっぱい遊ぼうね😊

金森真司さん・千恵さんのお子さん



ゆうま
悠真ちゃん (大東町田中)
平成 29 年 4 月 26 日生まれ
いつもみんなを笑顔にしてくれてありがとう♡ 元気いっぱいすくすく大きくなってね😊

永瀬直純さん・千絵さんのお子さん



かずゆき
和之ちゃん (加茂町大竹)
平成 29 年 4 月 1 日生まれ
いつも元気いっぱいの和之♡ 大好きなお兄ちゃんと笑顔たくさんで大きくなってね😊

桑原亮平さん・由香さんのお子さん



しょうと
聖人ちゃん (木次町西日登)
平成 29 年 4 月 14 日生まれ
しょうちゃん1歳おめでとう♡ お姉ちゃんと楽しくいっぱい遊ぼうね♡ 元気に大きくなーれ😊

須山仁史さん・有美さんのお子さん



ゆういと
結斗ちゃん (三刀屋町給下)
平成 29 年 4 月 17 日生まれ
1歳おめでとう♡ ゆいとの笑顔が大好き😊 これからもたくさん笑って、元気に育ててね😊



安部仁さん・真由子さんのお子さん



そうすけ
壮亮ちゃん (三刀屋町下熊谷)
平成 29 年 4 月 7 日生まれ
産まれてきてくれてありがとう♡ 壮ちゃんのペースで大きくなってね😊

浅津忠人さん・聡子さんのお子さん



ゆう
優ちゃん (木次町東日登)
平成 29 年 4 月 5 日生まれ
ゆうくん1歳おめでとう♡ たくさん食べてたくさん遊んで、元気に大きくなってね😊

山崎久さん・美和子さんのお子さん



あおい
蒼依ちゃん (大東町仁和寺)
平成 29 年 4 月 16 日生まれ
誕生日おめでとう♪ あなたの人生が幸せに溢れたものになりますように♡ お兄ちゃんと仲良くね😊

三浦英和さん・亜紀子さんのお子さん



わか
和香ちゃん (掛合町松笠)
平成 29 年 4 月 15 日生まれ
1歳おめでとう♡ たくさん遊んで、元気に大きくなろうね😊

毎月第3日曜日は **うなん家庭の日**
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!
4月15日
社会教育課 ☎0854-40-1073

親子料理教室
「みそだまで金メダル朝ごはん!」

3月3日(土)に大東町内の小学生の親子を対象に料理教室を開催しました。親子での調理体験を通し、調理の楽しさやバランスの良い食事をとることの大切さを感じてもらおうことを願って開催しています。



今回は大東町内の親子10人が参加されました。講師は雲南市食生活改善推進協議会大東支部(代表 富山邑子さん)から6人の皆さんにお越しいただき、丁寧に教えていただきながらポテトミートグラタンなど4品を作りました。

また、お湯を注ぐだけで簡単にみそ汁ができると話題の「みそだま」づくりにもチャレンジしました。自分の好きな具材をみそと合わせ、お湯でといて飲んでみました。みそ汁の塩分濃度も計測し、参加者は日ごろ家庭で飲んでいるみそ汁と比べ、「改めて減塩の大切さに気づいた」という声をいただきました。



毎年、雲南市青少年健全育成協議会では「うなん家庭の日」にあわせて親子料理教室を開催しています。だれでも気軽にできる内容でお届けしますので、まずは1度参加してみてください!

【問】雲南市青少年健全育成協議会
(社会教育課内) ☎0854-40-1073

5月で満1歳(平成29年5月生まれ)のお子さんを募集!
写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**4月6日(金)**までに情報政策課へ送付ください。
郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1 雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係
E-Mailで送付される場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)
【問】情報政策課 ☎0854-40-1015
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト ゆっくり、子育て。雲南市
子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



おんせんキャンパスをご存じですか？

市では、さまざまな理由で学校に行きにくくなった小中学生が、家に閉じこもることなく、学校の勉強や体験活動ができるよう、旧温泉小学校の校舎を活用して、教育支援センター（通称「おんせんキャンパス」）を開設しています。

おんせんキャンパスでは、個人の状況に合わせた学習指導のほか、温泉地域の皆さんのご支援やご協力のもと、さまざまな体験活動を行っています。また、保護者の皆さんの不安な気持ちを少しでも軽減できるよう、毎月保護者会を開催し、ネットワークづくりを行っています。



保護者会の様子

学校の先生との連絡を密にとり、協力して支援を行っています。おんせんキャンパスに通ったことで、学校に復帰する子どもも多く、利用者も少しずつ増えています。

市の中心地から離れているため、通うのが大変だと思われるかもしれませんが、JR木次駅からの市民バスの本数も多く、バス料金も無料としています。



おんせんキャンパスの外観

子どもたちの不安な気持ちが前向きになり保護者の皆さんの負担が少しでも解消できるよう、スタッフ一同誠意をもって活動に取り組んでいます。

施設見学や電話での相談も受け付けています（9:00～17:00）。どうぞお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

おんせんキャンパス ☎0854-48-0007

雲南市木次町平田506（旧温泉小学校内）

キャリア教育推進室 ☎0854-40-1073

平成29年度 まめなかね川柳 受賞者発表

市の特定健診・がん検診等を身近に感じ、雲南市健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集したところ、125作品の応募がありました。たくさんの応募をいただき、ありがとうございました。

応募作品の中から健康づくり推進協議会において厳正な審査を行い、入賞作品を決定しましたので発表にあわせて紹介します。



最優秀賞

「まめなかね 声掛けられて 元気出た」

お ばた みのる
小 畑 稔さん（掛合町）

選考理由 ・人と人のおもいやり、やさしさを感じ、絆を深めるのに最適な句である
・住民同士のちょっとした声掛けが健康づくりの原点であることを認識できる

優秀賞（3点）

「年だから そんな病いは 無いと聞く」 板 垣 香 月さん（三刀屋町）

選考理由 ・ポジティブについ笑ってしまう作品で、納得できる表現がポイントとなった

「大またで 歩き百まで 貯筋力」 藤 原 厚 子さん（三刀屋町）

選考理由 ・「筋力つけよう」というのを「貯筋」と考えたところがおもしろい

「検診は 輝く生命の 金メダル」 谷 戸 仁 子さん（三刀屋町）

選考理由 ・オリンピックブームなので金メダルにつなげているところが良い



『人とのつながりが希薄な時代だからこそ、声を掛け合って暮らしたい』という思いを句にしました。

これら入賞作品については、うなん健康都市宣言の普及を図るうえで活用していきます。今年度も実施予定ですので、たくさんの方からの応募をお待ちしています。

多文化のまち☆うなん

雲南市には16ヵ国200人以上の外国籍の方がお住まいです。「多文化のまち☆うなん」と題し、外国出身の雲南市民の方をリレー式に紹介します。

第4回 サム・マラーさん（オーストラリア・クイーンズランド州出身）
マラー詩乃さん（大田市出身・雲南市在住3年）



グッデイ！（こんにちは）

木次町在住のサム・マラーです。僕はオーストラリアのニューイングランド大学院で第二外国語としての英語教育を学び、ALT（英語指導助手）として平成27年に雲南市に来ました。現在は、妻と木次町で英語学校をしています。

妻との出会いは、彼女が英語を学びに留学していたときでした。チャリティーイベントでスタッフとしてテキパキ働く彼女に僕が一目惚れしたんです。彼女の家にあいさつに行く前には日本語で何度も練習しました。僕は当時オーストラリアの大学で英語を教えていましたし、彼女も現地の日系企業で仕事をしていたので悩みましたが、子どもができたことで日本行きを決めました。

英語学校を始めた理由は、ALTとしての仕事は楽しかったんですが、もっと自分の資格（ケンブリッジ英語教育資格）を生かして生徒一人ひとりに合った方法で授業が行いたいと思ったんです。今は、市から委託を受け、多文化講師として小学校や地域自主組織の訪問もしています。異文化交流を通じて僕たち外国人も共に地域に住む仲間だと感じてもらいたいですね。

雲南市の好きなところは自然が素晴らしいところ！毎日とても幸せな気持ちになります。逆に苦手なのは冬が寒いこと。でも雪が降ったら楽しいですね。違いと言えば、オーストラリアでの生活は、日本に比べてとてもリラックスしています。週末は家族でビーチへ行ったりキャンプをしたり。オーストラリア人は、人生は楽しむものと考えています。ここにもそれを忘れたくありません。僕たちもよく家族で散歩しています。見かけたらぜひ気軽に声をかけてください。

（詩乃さん）

雲南市は子育ての環境や小学校が特に良いなと思います。夫は、まだ日本語は流ちょうではないですが、地域の方が話しかけてくれたときは、とても嬉しそうです。保育園の送り迎えや子どもの世話、家のこともよくやってくれ優しいです。地域みんなで子育てする環境を気に入っていて、地域の行事や子どもの保護者活動ももっと参加したいと思っています。

「英語を学ぶのはとても楽しいことを伝えたい」というサムさん。「ライジングサン英語学校」はこの4月木次町新市で本格的にスタート。クラスは幼児から大人まであり、お楽しみ会などの楽しいイベントもあるそうです。

昨年からの、この取り組みをさらに広げるため、市全域でキャンペーン

運動キャンペーン強化期間

必要です。一方、腰・ひざ痛の改善までには至っておらず、さらなる取り組みが必要とされています。市報2月号で紹介したとおり、取り組みから5年ではじめて運動実施率の増加が確認され、地域の運動不足の解消に一歩近づくことができました。

さらなる運動普及に向けて

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うなんの活動についてお知らせします！

身体教育医学研究所うなん ☎0854-4919050

現在市内では、地域の特長を活かしたアイデア溢れるさまざまな運動普及の取り組み（オリジナル体操の作成普及、ウォークイベントなど）が実施されています。これからその取り組みの様子を、地域の運動普及に役立つ参考事例として紹介していきます。運動普及に関する相談も随時受け付けています！

地域の取り組みをご紹介します



これを強化しています。今年度は、4月から12月までをキャンペーン強化期間とし、どれくらい運動する人が増えたか等を確認する調査を年内に実施します。これから市内各所でのほり（写真）やポスターを掲示したり、各地域のイベントで運動を実施したりと、さまざまな機会を通じてキャンペーンを行っていく予定です。また、地域自主組織や自主グループが取り組んでいる運動についても、これまでと同様に支援していきます。



市役所からのお知らせ

Information from UNNAN city

ありがとうございます
ございました

雲南市に次のご寄附をいただき
ました。厚くお礼申し上げます。

◎雲南市 ふるさと納税

- 三井 崇裕さん(広島県広島市)
- 山岡 秀昭さん(東京都渋谷区)
- 加藤由希子さん(愛知県半田市)
- 黒田 康之さん(東京都渋谷区)
- 道広 幸江さん(岡山県浅口市)
- 黒川 陽右さん(広島市)
- 十場 規安さん(大分県高橋町)
- 小瀧 範男さん(広島市)

公的年金に関する扶
養親族等申告書の提
出はお済みですか

市民生活課

☎0854-40-1031

扶養親族等申告書は、老齢年金に課税される所得税および復興特別所得税の計算を行うために必要なものです。一定以上の年金額(60歳以上の方は年額108万円

対象者	確認書類
65歳以上の方	健康保険被保険者証など65歳以上であることを確認できる書類
各種手帳をお持ちの方	身体障害者手帳、療育手帳 精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳
特定疾患医療受給者証をお持ちの方	特定疾患医療受給者証
児童福祉施設の料金割引証をお持ちの方	児童福祉施設の料金割引証

バス・タクシー
利用料助成

長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042

高齢者や障がいがある方に、市民バスや市内タクシーで使える優待乗車券を券面額の半額で交付し、使用いただくことで市民バスや市内のタクシーの利用料を助成します。

【対象者と手続き】
助成の対象となるのは普通自動車運転免許を持たない方であって、次の対象者のいずれか

以上、65歳以上の方は年額158万円以上)を受けられている方に、日本年金機構より昨年8月から9月に申告書を送付しています。

控除対象となる配偶者や扶養親族がない場合でも、受給者本人にかかる基礎控除を受けられることができますので、未提出の方は至急提出をお願いします。

記入漏れや、提出がない場合は、扶養控除等の適用が受けられず、所得税等が多く源泉徴収されることがあります。

ご不明な点がございましたら、お手元に基礎年金番号が分かる書類を用意していただき、問い合わせください。

【問い合わせ先】

日本年金機構松江年金事務所
☎0852-2319540



れかに該当する方です。優待乗車券の交付手続きは、それぞれ次の確認書類をお持ちのうえ、長寿障がい福祉課または各総合センター市民福祉課、雲南市市民サービスコーナーへお越しください。
※対象者の確認は、毎年度初めて優待乗車券の交付を受ける際にさせていただきます。
【優待乗車券が使用できるバス・タクシー】()内は1回の乗車の使用上限額
・市民バス(200円)
・だんだんバス(300円)

優待乗車券の種類	交付価格	年度内交付上限
100円券 10枚つづり (1,000円分)	500円	券面額で 年度内36,000円まで (交付額で18,000円分)
500円券 10枚つづり (5,000円分)	2,500円	

※優待乗車券の有効期限は平成32年3月31日まで

・だんだんタクシー(300円)
・市内のタクシー(1500円)

高齢者等運転免許証
自主返納支援事業

危機管理室
☎0854-40-1027

有効期間内のすべての運転免許を自主返納された65歳以上の方や、身体障害者手帳等をお持ちの方など一定の要件に該当する方に、申請により市民バス・市内タクシーで利用できる「優待乗車券」と市内温浴施設の「入浴券」を交付します。(総額2万円以内)申請できるのは、1人1回限りです。

申請手続きについては、ホームページをご覧ください。か、危機管理室または各総合センター自治振興課へお問い合わせください。

毎月19日は
食育の日
4月19日
健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

【対象となる方】
自主的に有効期間内のすべての運転免許を返納し、運転免許証の取消の日から起算して5年以内で、次に該当する市民の方。

○65歳以上の方
○身体障害者手帳、児童養護施設・知的障害児施設等の児童福祉施設の料金割引証、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定疾患医療受給者証、戦傷病者手帳をお持ちの方

大東健康福祉センター
および大東町地域福祉センター改修工事

大東総合センター自治振興課
☎0854-4318160

大東総合センター移転のため、4月から移転先の大東健康福祉センターと大東町地域福祉センターの改修工事を行います。工事中は両センターとも会議室等の貸し出しは行いません。ご不便をおかけしますがご協力をお願いいたします。
なお、大東総合センターの移転は平成31年5月を予定しています。

平成30年度全国健康保険協会(協会けんぽ)
島根支部保険料率変更

市民生活課
☎0854-40-1031

健康保険料率	変更後
現行 10・10%	10・13%
現行 1・65%	1・57%

変更後 1・57%
※健康保険料率は、都道府県ごとに設定されています。
※介護保険料率は、全国一律となります。
※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
※任意継続被保険者の方は、平成30年4月分(4月納付分)から変更になります。

【問い合わせ先】
全国健康保険協会島根支部
☎0852-595140

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**病児保育施設開設および
だいら病後児保育室移転**

子ども政策課
☎0854-40-1044

子育てと就労の両立を支援するため、病児または病児回復期の子どもを一時的に預かるだいら病児・病後児保育施設を4月に大東町下阿用地区内に開設します。

また、病児・病後児保育施設の開設に併せ、現在開設中のだいら病後児保育室はこの新施設に統合します。

利用される場合は、事前に登録等の手続きが必要ですが、子ども政策課またはだいら病児・病後児保育室へ相談ください。

【場所】
大東町下阿用4-6（ウエルネス大東店裏）

【開始日】
4月2日(月)から利用可能予定

【対象児童】
保護者の勤務等の都合により家庭での保育が困難な場合で、かかりつけ医が病児保育もしくは病後児保育に適合すると判断した乳幼児からおおむね小学校6年生までの児童とします。

【定員】4人

【利用日】
月曜日から金曜日まで（祝日・年末年始は除く）

【利用時間】
8時から18時まで

【利用料金】
1回1500円（食事なしの場合は1200円）

【問い合わせ先】
だいら病児・病後児保育室
☎0854-43-8815

**平成30年度慰霊
巡拝実施予定**

市民生活課
☎0854-40-1031

今年度も国主催の慰霊巡拝が実施される予定です。実施地域は、ロシア、中国東北地方、東部ニューギニア、北ボルネオ、ピスマーク諸島、ミャンマー、パラオ諸島、フィリピン、硫黄島などがあります。なお、参加条件や遺族要件など詳しくは、島根県高齢者福祉課へ問い合わせください。

【問い合わせ先】
島根県高齢者福祉課
☎0852-22-6758

**高齢者にかかる
相談窓口**

地域包括支援センター
☎0854-40-1043

地域包括支援センターでは、いつまでも安心して暮らすために、高齢者や家族の方からの相談を受け付けています。

認知症に関することや介護についてなど、お気軽に相談ください。
お困りの方は、本人・家族を問わず相談ください。相談は無料で、秘密は固く守ります。

センター名	対象地域
地域包括支援センター ☎0854-40-1043	木次町・三刀屋町・吉田町・掛合町・市内全域
地域包括支援センター大東 ☎0854-43-5671 (夜間は本庁に転送となります)	大東町・加茂町
高齢者虐待・認知症徘徊(SOS)専用 ☎0854-40-1066(24時間対応)	市内全域

**軽自動車の減免
申請**

税務課
☎0854-40-1034

身体障がい者等のために利用する軽自動車等で、一定の要件に該当する場合は、申請すると軽自動車税が減免されます。

【対象】
・身体障がい者等のために使用する軽自動車等で、一定の要件を満たすもの
・その構造が専ら身体障がい者等の利用に供するためのものである軽自動車等
・公益のために直接専用する軽自動車等

【申請に必要なもの】
・軽自動車税減免申請書（個人番号または法人番号の記載が必要です。）
・減免申請内容が確認できる書類（身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の写し等）
・該当車両の車検証の写し
・運転する方の運転免許証の写し
・委任状（代理人の方が提出される場合）
・納税義務者の個人番号が確定

**土地・家屋価格等
縦覧帳簿の縦覧**

税務課
☎0854-40-1034

平成30年度固定資産税（土地・家屋）の縦覧帳簿による縦覧を次のとおり行います。

- 【縦覧帳簿】**
- ①土地価格等縦覧帳簿
（所在、地番、地目、地積、価格を記載）
 - ②家屋価格等縦覧帳簿
（所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載）
- 【縦覧できる方】**
市内に所在する土地または家屋に対して課する固定資産

税の納税者

※土地（家屋）のみを所有している方は、土地（家屋）の縦覧帳簿だけが縦覧できます。免税点未満の方は縦覧できません。

【縦覧日時】
4月2日(月)から5月31日(木)まで

8時30分から17時まで（土日・祝日を除く）

【縦覧場所】
税務課（市全域）
各総合センター（該当町のみ）

**「キヨロパス」が
変わります**

キャリア教育推進室
☎0854-40-1073

平成30年度も小中学生が市民バス・だんだんタクシー（デマンド型乗合タクシー）・吉田だんだんバス（デマンド型バス）に自由に乗ることができ、バスポート「ふるさと雲南キヨロキヨロ探検バスポート」（通称「キヨロパス」）を販売します。

ただし、販売時期や金額、利用可能期間が変わりますので、購入を希望される方はよく確認してください。

【受付期間】

学校・4月16日(月)から19日(木)まで
市役所・教育委員会で随時

【利用期間】
4月28日(出)から1月7日(月)まで

【対象】市内の小中学生

【金額】500円

【購入方法】
各小中学校に募集用紙を配布しますので、そちらを利用ください。



**生誕110年永井隆
記念館無料開放**

社会教育課
☎0854-40-1073

今年永井隆博士生誕110年にあたり、博士の誕生日である2月3日には長崎

**鉄の道文化圏推
進協議会・パート
ナー事業所募集**

観光振興課
☎0854-40-1054

雲南市、安来市、奥出雲町でつくる鉄の道文化圏推進協議会では、市内で製造加工された商品のパッケージや提供されるサービスに、日本遺産「出雲國たたら風土記」シンボルマークを活用いただく事業者を募集しています。活用いただくには事前の届け出が必要で、活用いただく「パートナー事業所」として各種媒体で紹介させていただきます。

**市営・県営住宅
の入居者募集**

建築住宅課
☎0854-40-1065

市営住宅空家入居者募集期間
4月5日(木)から4月12日(木)17時締切

募集団地
4月1日(日)に市ホームページ、4月2日(月)に島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者募集期間
4月5日(木)から4月12日(木)17時締切

募集団地
4月1日(日)に市ホームページ、4月2日(月)に島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】
選考により入居者を決定します。

◆市営住宅空家入居者募集期間
4月5日(木)から4月12日(木)17時締切

募集団地
4月1日(日)に市ホームページ、4月2日(月)に島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【募集団地】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】
先着順により入居者を決定します。

【申し込み】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

【募集期間】 随時募集

【募集団地】
市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】
雲南住宅管理事務所に問い合わせください。
【問い合わせ先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から19時まで（土日・祝日は除く）
☎0854-47-7151

【休日診療実施日程表】※全て日曜日

午前のみ 9時～13時	4月	1、8、15、22日
	5月	13、20、27日
	6月	3、10、17、24日
	7月	1、8、22、29日
	8月	5、19、26日
	9月	2、9、30日
終日 9時～17時	10月	14、21、28日
	11月	11、18、25日
	12月	2、9、16日
	1月	6、20、27日
	2月	3、17、24日
	3月	3、10、17、24、31日

医療介護連携室
☎0854-40-1040

雲南市休日診療については、4月より次のとおり実施します。

【4月から11月まで】
午前のみ（9時から13時まで）

【12月から3月まで】
終日（9時から17時まで）

休日診療は、日曜日に雲南医師会の医師が、雲南市立病院で行いますので、急な発熱があるなど、心配なときに受診してください。なお、年末年始・連休の日曜日は除きますので注意してください。

雲南市休日診療

【休日診療体制】

場 所	雲南市立病院内科外来
診 療 科	内科(小児科含む)
連 絡 先	雲南市立病院 ☎0854-47-7500

※受診の際は必ず雲南市立病院へ電話連絡の上、お越しください。
※保険証、各種医療費助成受給者証、お薬手帳をお持ちください。

また、病状によっては、雲南市立病院の救急外来で対応する場合がありますので、ご了承ください。
詳しい日程、内容は次のとおりです。

年金出張相談

平成30年4月から

出張相談での年金手続き・相談は予約制となります。

相談日	場 所
5月16日(水)	雲南市役所本庁舎 2階 205・206 会議室
7月12日(木)	
9月12日(水)	
11月14日(水)	
予約は「前日(前営業日)まで」をお願いします	
予約相談開始時間 10:00～14:45 (終了予定 15:30)	

予約・問い合わせは、
松江年金事務所へお気軽に

予約ダイヤル
0852-23-9540



- ①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備ください。
- ②0852-23-9540へ電話をしてください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

問い合わせ先 市民生活課 ☎0854-40-1031

「雲南市ふるさと納税」返礼品提供事業者および返礼品の企画提案を募集します!!

雲南市ふるさと納税で、雲南市の魅力発信につながる商品やサービスをふるさと納税の返礼品として有償で提供していただく事業者および返礼品の企画提案を募集します。



事業者応募資格

- 次の要件を全て満たすもの
- ・本社（本店）または事業所が市内にある企業および個人事業者等、または市内で原材料を栽培および採取した生産する事業者等
 - ・返礼品応募時に市税等の滞納のない事業者等
 - ・代表者等が暴力団による不当な行為の防止等に関する法律に掲げる暴力団の構成員等でないこと

返礼品の要件

- 次の要件を全て満たすもの
- ・市の魅力の体感やPRにつながる要素を持った商品およびサービスであること
 - ・市内で生産、製造、または加工されているもの、市内の原材料を使用しているものまたは市内で提供されているサービスのいずれかに該当すること
 - ・金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券等）でないこと
 - ・資産性の高いものでないこと

募集期間

随時（応募方法など、詳しくは問い合わせください。）

ふるさと納税とは、「ふるさとを応援したい」という思いをお持ちの方が、「寄附」を通じて、まちづくりを応援する制度です。寄附された方は、一定の所得税および住民税の控除が受けられます。市外在住の方へお礼の品を贈ります。市民の皆さんには、ふるさと雲南の未来へ向けて、お知り合いやご親戚の皆さんにPRいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 政策推進課 ☎0854-40-1011 / mail: seisakuishin@city.unnan.shimane.jp

各種土地改良
事業紹介

- 農林土木課
☎0854-40-1053
- 各種基盤整備事業
土地改良事業を計画される際は相談ください。
- 【事業内容】
ほ場整備、暗渠排水、用排水、土層改良、農作業道等、農地造成、農用地の保全
- 【実施要件】
・農振農用地区域内
・受益者2戸以上
・その他実施事業毎に要件有
- 【地元負担率】20%
- 市単土地改良事業補助金
土地改良事業に対し、市が補助金を交付する制度です。
- 【対象事業】
ほ場整備、暗渠排水、用排水、客土、かんがい排水、換地、老朽ため池補強、農道（幅員2.5以上）
- 【補助対象事業費】
10万円以上、100万円以下
- 【採択基準】
・当該事業費10万円以上
- 【補助金交付率】
一般 3/10
農地所有適格法人および認定農業者 1/3

雲南法務局サービスセンターを利用ください

松江地方法務局出張支局
☎0853-22-9804

松江地方法務局では、雲南合同庁舎1階に「雲南法務局サービスセンター（法務局登記証明コーナー）」を開設し、土地・建物の登記事項証明書、会社・法人の登記事項証明書および印鑑証明書の交付事務を取り扱っていますので利用をお願いします。また、自宅や事務所からオンラインにより請求した登記事項証明書等を同サービスセンター窓口で受け取ることもできますので併せて利用ください。

【設置場所】
雲南合同庁舎1階（木次町里方）

【取扱時間】
9時から正午まで、13時から16時30分まで（土・日・祝日は除く）



税金等の納付は便利で確実な口座振替をおすすめします！

税金や保険料等の納付は便利な口座振替をおすすめしています。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。また、納付額が通帳に記載されるため、納付記録にもなります。

☆口座振替の手続きは、取扱い金融機関の窓口でできます。

○必要なもの……①預貯金通帳 ②通帳届出印

※口座振替依頼書は、市内の取扱い金融機関（山陰合同銀行、島根県農業協同組合、しまね信用金庫、島根銀行、中国労働金庫、ゆうちょ銀行）の窓口へ備え付けてあります。

【毎月の納期】

振替日は毎月末日（12月は25日）です。また、末日に振替ができない場合は、翌月15日に再振替します。ただし、振替日が金融機関の休業日に当たるときは翌営業日となります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎月分(料)※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市 県 民 税			○		○		○			○		
固 定 資 産 税		○		○					○		○	
軽 自 動 車 税		○										
国 民 健 康 保 険 料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

※毎月分(料)…保育所保育料・認定こども園保育料、幼稚園保育料、学校給食費、住宅使用料、上・下水道使用料

【注意】

- ・口座の預貯金残高が不足していると振替ができなくなりますので、預貯金残高に注意してください。
- ・軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方はお早めに手続きをお願いします。
- ・口座振替の手続きが遅れると、次の月からの振替となります。

問い合わせ先 債権管理対策課 ☎0854-40-1035

環境政策の推進に向けて

市では、平成28・29年度の2ヵ年をかけて現在の環境基本計画（平成20年3月策定）を見直し、今後10年の環境ビジョンを想定した「第2次雲南市環境基本計画」の策定に取り組んできました。

計画の原案は、平成29年10月に雲南市環境審議会に諮問され、4回にわたって審議が行われました。このほど、同審議会にて意見が取りまとめられ、平成30年2月28日（いとうかつひさ）に伊藤勝久委員長から速水市長に答申書が手渡されました。

答申の際、伊藤委員長より「この計画の推進体制の構築を速やかに行っていただき、社会状況の変化に柔軟に対応し、その都度見直しに努めていただきたい」と申し添えられ、市長からは「平成30年度に環境基本条例の制定をめざす。今回の答申の附帯意見について、推進体制をしっかり立ち上げ、計画を推進していきたい」と回答をしました。

市では答申の内容を計画（案）に盛り込むとともに、3月末までに成案として取りまとめ、市民・事業所・行政が主体となってそれぞれが連携・協働し、雲南市の環境政策の推進に向けて取り組みます。



速水市長(左)に答申書を手渡す伊藤委員長(右)

問い合わせ先 環境政策課 ☎0854-40-1033

資格取得・喪失の届出を！

4月は就職、離職、転出等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられることが多くあります。

これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合は、取得手続きが必要です。また、国民健康保険に加入されていた方が就職等により会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。忘れずに手続きを行ってください。

国民健康保険 こんなときは届出を！

	こんなとき	届出に必要なもの
資格取得・変更	ほかの市区町村から転入してきた	他の市区町村の転出証明書、印鑑
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印鑑
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印鑑
	子どもが生まれた	親の保険証、母子健康手帳、印鑑
	同じ市区町村内で住所が変わった 世帯主や氏名が変わった 世帯が分かれたり、一緒になった	国民健康保険加入者全員の保険証、印鑑
	修学のために別に住所を定める	該当者の保険証、在学証明書、印鑑
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印鑑
	外国籍の人が加入する	外国人登録証明書
資格喪失	他の市区町村に転出する	保険証、印鑑
	職場の健康保険に加入した 職場の健康保険の被扶養者になった	国保と職場の健康保険の両方の保険証（未交付の場合は加入を証明するもの）、印鑑
	国保の被保険者が死亡した	保険証、死亡を証明するもの、印鑑
	生活保護を受けるようになった	保険証、保護開始決定通知書、印鑑
	外国籍の人がやめる	保険証、外国人登録証明書

※マイナンバー利用開始に伴い、国民健康保険の手続きで届出や申請書に個人番号の記載と運転免許証等での本人確認が必要となります。

平成30年4月1日から島根県と雲南市が一緒に国保を運営します。

財政運営の責任主体は島根県に変わりますが、届け出や保険料の納付、医療の受け方はこれまでどおりです。

入院中の食事代の標準負担額が改正されます

入院中の食事代について、住民税課税世帯は1食当たり360円を自己負担していますが、平成30年4月から460円となります。

65歳以上の方が療養病床に入院したときの居住費が改正されます

65歳以上の人で入院医療の必要性が高い人が療養病床に入院したときは、食費と居住費として定められた標準負担額を自己負担していますが、このうち居住費について平成30年4月より医療区分にかかわらず370円となります。

交通事故にあったとき

交通事故などの第三者行為で、けがなどをした場合も国保で医療を受けることができます。国保で治療を受けた場合は、必ず「第三者行為による傷病届」を提出してください。ただし、加害者から治療費を受け取ったり、示談をすませたりすると国保が使えなくなります。示談の前に必ず相談ください。

問い合わせ先 市民生活課 ☎0854-40-1031

平成30年度警察官等採用試験

試験名	申込受付期間	第1次試験日	第1次試験合格発表日	第2次試験日	最終合格発表日
警察官(大学卒)第1回 「平成30年10月採用」も実施	3月12日(月) ～4月20日(金)	5月13日(日)	5月29日(火)	6月中旬 ～下旬	7月上旬
県職員(大学卒業程度) 大卒程度一般職採用試験 (警察事務等)	5月2日(水) ～5月25日(金)	6月24日(日)	【行政】 7月19日(休) 【行政以外】 7月6日(金)	7月下旬 ～8月上旬	8月中旬
警察官(大学卒)第2回	5月14日(月) ～6月13日(水)	7月8日(日)	7月27日(金)	8月下旬	9月上旬
警察官(高校卒業程度)	7月23日(月) ～8月24日(金)	9月16日(日)	10月5日(金)	10月下旬	11月中旬
県職員(高校卒業程度) 高卒程度一般職採用試験 (警察事務等) 県職員(資格免許職)	7月23日(月) ～8月24日(金)	9月23日(日)	10月5日(金)	10月下旬	11月中旬

～申し込み方法～

○インターネットによる申し込み

申込受付期間中にインターネットで申し込む場合は、

<http://www.pref.shimane.lg.jp/jinjiiinkai/>から申込画面上の注意事項をよく確認の上、申し込みください。(持参または郵送による申し込みより受付期間が短くなりますので、注意してください。)

○持参または郵送による申し込み

受験申込書は、雲南警察署、最寄りの交番・駐在所、島根県警察本部、島根県人事委員会、県内各県民センターで交付を受け、必要事項を記入し、申込受付期間中に島根県人事委員会まで持参または郵送してください。

受験資格・採用予定人員

警察官 (大学卒・10月採用)	男性 12人 女性 3人	大学卒業者で平成30年4月1日現在、満33歳以下(平成30年9月卒業見込者を含む)
警察官 (大学卒・4月採用)	男性 25人 女性 5人	大学卒業者で平成31年4月1日現在、満33歳以下(平成31年3月卒業見込者を含む)
武道 (大学卒)	1人	大学卒業者で平成31年4月1日現在、満26歳以下(平成31年3月卒業見込者を含む)かつ柔道または剣道の段位3段以上の男性
警察官 (高校卒業程度)	未定	平成31年4月1日現在、満18歳以上33歳以下(大学卒業者または平成31年3月大学卒業見込者を除く)
武道 (高校卒業程度)	未定	平成31年4月1日現在、満18歳以上26歳以下(大学卒業者または平成31年3月大学卒業見込者を除く)かつ柔道または剣道の段位3段以上の男性(柔道は平成31年3月高校卒業見込者に限り2段以上)

戦う強さ。寄り添う優しさ。
島根を守る警察官になりませんか？



◀島根県警察本部
採用案内ページ

問い合わせ先 雲南警察署 総務課 ☎0854-45-0110

人権を考えるシリーズ ①

【問】人権センター ☎0854-421767



21世紀は「人権の世紀」と言われています。雲南市人権センターでは、大切な「人権」について考えていただくため、へ人権を考えるシリーズを掲載します。第1回は「人権の大切さと差別」について掲載します。

人権の大切さと差別

人間は誰も自分の人権は尊重して欲しいと思っています。人権が傷つけられ、差別されることはとても嫌なことだからです。人権はそれぞれ何物にも替え難い尊いものです。

人間にはいろいろな違いがあります。容姿や個性の違い、出自や性別の違い、障がいのある無しの違い、社会的立場の違いなどそれぞれにみんな違いがあります。これらの違いが差別になつてはなりません。これらの違いを互いに認め合つて共生していくことが「人権の時代」の生き方なのです。

金子みすゞさんの詩にあるように「みんなちがって、みんないい。」のです。人権に軽重はありませんから、それぞれに尊重されなければなりません。

ところが、現実には意外と人権について関心が薄かったり、他人事になっていく向きがあります。また、自分の人権には敏感でも、他人の人権には鈍感というアンバランスな面があります。しかし、人間は誰しも等しく尊重されるべき人権をもつ存在なのです。そうはいつても現実には人権を傷つける差別がいつぱいあるのも事実です。

私たちの心の中には、優越感や傲慢さ、排除心や狭隘な心、ねたみ意識、そして無知や偏見など人間として至らなさを醜い心があり、それが時には人を差別してしまうこともあります。また、私たちの過去の差別いつぱいの歴史であり、それらの差別をクワイヤしないままに、過去の差別を今なお引きずっている面もあります。

差別は人の心に傷をつけ、そのことで反発を招いたり、快く思われなかったりして、人間関係を阻害することにもなります。

従つて、私たちは人権問題や差別の問題に関心をもち、人権について知る努力をし、学んでいくことが求められています。

人権の学びは、実は「自分の人間学」でもあるのです。

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



島根県消費生活センターマスコット
キャラクターだまされんソウくん

フリマサービスでのトラブルに御注意 —個人同士の取引であることを十分理解しましょう—

事例

- フリマアプリで購入した商品が偽物だったのに出品者に返品に応じてもらえず、アプリ運営事業者に相談したら「当事者間で話し合うように」と言われた。
- フリマアプリで洋服を出品したが、購入者から「商品が届かない」と苦情を受けた。
- 中学生の息子がフリマアプリで酒を購入していた。未成年者が酒を購入できる仕組みは問題ではないか。

アドバイス

- フリマアプリは個人同士の取引であり、トラブル解決には当事者間で図る事が求められている点を理解して利用しましょう。
- 利用規約等で禁止されている行為は絶対に行わないようにしましょう。
- 未成年者がフリマサービスを利用する場合は家族等で利用方法を十分話し合いましょう。

4月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター	赤ちゃん教室「はじめてのよしくね・離乳食試食」(要予約) (あおぞら保育園)	11日(水)	9:30~11:30
	子育て教室「みんなで遊ぼう」(要予約) (あおぞら保育園)	18日(水)	9:30~11:30
子育てサロン			
木馬(おおぞ)		毎週火・木曜日	9:30~12:00
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		2日(月)	9:30~11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		12日(水)	9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)		20日(金)	9:30~11:30
*木馬の時間帯が変更になりました。(9:30~12:00) *久野サロン「よちよち」は6月から開催します。(毎月第1土曜日)			
問い合わせ先▶大東子育て支援センター(あおぞら保育園内) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぞ ☎43-5610			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば(はじめての会)	18日(水)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(誕生会) *4月生まれのお友だちは予約ください *行事があっても通常利用できますので利用ください。	25日(水)	10:00~(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)	12日(水)	10:00~(要予約)
	もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)	19日(水)	10:00~(要予約)
	もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)	26日(水)	10:00~(要予約)
	たまごクラブ(妊婦さんサロン)	27日(金)	10:00~(要予約)
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	ドレミちゃん(手遊び・歌・おはなし)(要予約)	5日(水)	10:30~
	木次榎士手花見(天気開花状況により変更有、要予約)	6日(金)	10:00~
	赤ちゃんおはなし会(要予約)	11日(水)	10:30~
	ミュージックケア(年齢不問、要予約)	13日(金)	10:00~
	トコトコ散歩(周辺散歩)	16日(月)	10:00~
	リフレッシュ講座(要予約)	16日(月)	13:30~
	産後ウォーキングレッスン(要予約)	19日(木)	10:00~
	トコトコ散歩(周辺散歩)	23日(月)	10:00~
	こいのぼり作り(要予約)	24日(火)	10:00~
	誕生会(誕生児要予約)	26日(木)	10:30~
	夫婦で整体セルフケア(要予約)	28日(土)	10:00~
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(要予約) 3~7ヵ月	17日(火)	10:00~
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	赤ちゃん広場	19日(水)	10:00~10:30
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	フリースペースト	25日(水)	9:30~11:30
問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合 支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	お話の日	13日(金)	10:30~11:00
入間交流センター	お花見会(要予約・み切11日)	18日(水)	10:00~12:00
夢の子園	夢の子園開放日	25日(水)	9:00~11:00
問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
大東	かもめ保育園	毎週金曜日	9:00~12:00 試食の予約:前日16:00まで
	あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約:当日9:00まで
加茂	たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)	10:00~(1時間程度)
木次	木次こども園	土曜日午後・日曜日(行事あるときは除く)	予約不要(開放は園庭のみ)
吉田	吉田保育所	19日(水)	9:30~11:30
	田井保育所	18日(水)	9:00~11:30
掛合	夢の子園	25日(水)	9:00~11:00 予約不要
問い合わせ先▶各園(所)または子ども政策課 ☎0854-40-1044 *育児相談、離乳食教室についてはP30をご覧ください。			

図書館だより

市立図書館の利用案内	
三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)	電話:0854-45-2239 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週月曜日 おはなし会:7日(土) 10:00~、18日(水) 14:30~ 三刀屋子育て支援センター 25日(水) 10:00~
吉田図書館(吉田交流センター内)	電話:0854-74-0219 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日曜日、祝日
掛合図書館センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)	電話:0854-62-0189 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日・月曜日、祝日 *1日~22日は移転作業のため休館 *23日(月)は開館します。

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間:10:00~18:00	
4月の休館日	毎週月曜日、29日(日・祝) 振替休館:5月1日(火)、月末整理休館:5月2日(水)
イベント案内	☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~ ☆はじめの一歩のおはなし会 22日(日) 14:00~

大東図書館 ☎0854-43-6131 (開館準備中のため、電話に出られない場合がありますのでご了承ください。)	
大東図書館は増改築整備中のため休館しています。	開館予定:6月24日(日)から
皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願ひします。 *本の返却は、大東図書館玄関横の返却ポストを利用ください。	
イベント案内	☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方) 休館に伴い会場を変更し、下記の日程で開催します。 会 場:阿用交流センター 図書館 開催日:9日(月)、23日(月) 10:30~ *参加された方には、乳幼児向けえほんの貸出も行います。

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間:10:00~18:00	
4月の休館日	毎週木曜日、29日(日・祝)、30日(月・振替休日) 月末整理休館:5月1日(火)

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へ問い合わせください。

▼雲南市蒸気機関車C56108保存会 編「想い出の木次線」▼根本裕幸「敏感すぎるあなたが7日間で自己肯定感をあげる方法」▼まつばらひなこ「女、60歳からの人生大整理」▼日経ナショナルジオグラフィック 編「最強の帝国 覇者たちの世界史」▼姜 尚中「維新の影 近代日本一五〇年、思索の旅」▼プーチン 述「オリバー・ストーン オン プーチン」▼半藤 一利「憲法を百年いかす」▼柴田武男 編「奨学金借りるとき返すときに読む本」▼浦上成哉「運転を続けるための認知症予防」▼いとうせいこう「[[国境なき医師団]を見に行く」▼黒柳徹子 選「読むパンダ」▼堀江昭佳「血流がすべて整う食べ方」▼樋口 進「スマホゲーム依存症」▼浅田真央「浅田真央 私のスケート人生」▼阿川佐和子「オンナの興義 無敵のオパサンになるための33の扉」▼佐野洋子「ヨーコさんの「言葉」ふっふっ」▼藤原正彦「常識は凡人のもの」▼岡野雄一「ペコロスの母の忘れもの」▼蒼井 碧「オーバーテイクを招く至宝」▼石井遊佳「百年泥」▼荻原 浩「海馬の尻尾」▼京極夏彦「ヒトゴロシ」▼今野 敏「隠蔽捜査の棲月」▼佐々木 譲「英龍伝」▼武川 祐「虎の牙」▼中山七里「護られなかった者たちへ」▼西尾維新「忘却探偵シリーズ⑩掟上今日子の色見本」▼野口武彦「元禄六花撰」▼葉室 麟「玄鳥さりて」▼道尾秀介「風神の手」▼群 ようこ「パンとスープとネコ日和④婚約迷走中」▼山本一力「損料屋喜八郎始末控え④牛天神」▼葉丸 岳「刑事の怒り」

掛合総合センターおよび掛合交流センターが移転します

4月23日(月)から業務を開始します



移転する施設
 掛合総合センター
 掛合交流センター
 掛合図書センター(掛合交流センター内)
 かけや児童クラブ(掛合交流センター内)

所在地
 雲南市掛合町掛合2151番地1

電話番号
 掛合総合センター(代表):0854-62-0300
 掛合交流センター:0854-62-0189
 *電話番号は変更ありません



ケーブルテレビのデータ放送でラジオ放送開始

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

雲南夢ネット自主放送チャンネル(112ch:サブチャンネル)のデータ放送を活用して3月下旬よりラジオ放送を聴くことができるようになりました。
 なお、ラジオ放送の開始に伴い、雲南夢ネット自主放送チャンネル(111ch:主チャンネルおよび112ch:サブチャンネル)のデータ放送画面のデザインが一部変更になります。

- 放送を開始するラジオ放送** ・NHK-FM ・エフエム山陰
- ラジオ放送を聴くには**
- ①主チャンネル(111ch)の「ラジオ」ボタンを選択して「決定」ボタンを押してください
 - ②サブチャンネル(112ch)の画面左側にあるラジオ局ボタンを選択して「決定」ボタンを押してください

主チャンネル(111ch)の「ラジオ」ボタンを選択して「決定」ボタンを押してください

サブチャンネル(112ch)の画面左側にあるラジオ局ボタンを選択して「決定」ボタンを押してください

市からのお知らせなどの画面に戻るには、111chを選択します

広告枠

広告枠

広告枠

広告枠

4月の健診・教室など

◆育児相談			
三刀屋子育て支援センター	9日(月)	9:30～	
掛合子育て支援センター	11日(水)		
加茂子育て支援センター	16日(月)		
大東健康福祉センター	24日(火)		
木次子育て支援センター	27日(金)		
◆妊婦サロン			
大東健康福祉センター	24日(火)	10:00～	
◆離乳食教室			
加茂健康福祉センター	10日(火)	9:30～	
◆両親学級 参加料：500円			
加茂健康福祉センター	28日(土)	14:00～16:00	

◆断酒会			
加茂健康福祉センター	2日(月)	19:00～21:00	
吉田ふるさとセンター	5日(水)		
大東地域交流センター	10日(火)		
下熊谷交流センター	16日(月)		
掛合まめなかセンター	18日(水)		

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	5日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	12日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	18日(水)	13:00～(3歳児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	5日(木)	10:00～15:00	
【問】地域包括支援センター	☎40-1043			
こころの健康&もの忘れ相談		11日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	11日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751			
雲南サロン「陽だまり」		12日(木) 26日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		16日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
交通事故巡回相談	出雲市役所	19日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		20日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	26日(木)	13:30～15:30	
【問】しまね難病相談支援センター	☎0853-24-8510			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談				
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	4、11、18、25日(水)	10:00～15:00	
	Aコープきすき店2F	28日(土)	10:00～13:00	

古代鉄歌謡館神楽の夕べ

出演：山王寺本郷神楽社中
とき 4月14日(土)
 19:30開場 20:00開演
ところ 古代鉄歌謡館
入場料 高校生以上500円、小中学生200円
【問】 古代鉄歌謡館
 ☎0854-43-6568

劇団四季ファミリーミュージカル『魔法をすてたマジヨリン』

チケット発売開始!

とき 7月29日(日) 17:00開場 17:30開演
ところ 加茂文化ホール ラメール
入場料 1階席4,000円、2階席3,500円(全席指定・税込)

主人公は、小学生の魔女・マジヨリン、年は123才。魔女試験の修行のため、人間の村に忍び込みます。魔女のおきてと友情、どっちが大事!?大迫力の劇団四季の舞台上、あなたもマジヨリンと一緒に冒険の世界へ飛び出そう!

チケット発売開始日

メール会員先行発売 4月8日(日)
 一般発売 4月15日(日)



【問】ラメール ☎0854-49-8500

市では、新たな取組確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
 このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

4月7日(土)

❁ 郷土芸能ショー (JR木次駅前).....

10:30 ~ 16:00

- 10:30 ~ 木次中学校吹奏楽部
- 11:00 ~ 榎屋神楽保持者会
- 12:30 ~ ダンシングエンジェルス
- 13:00 ~ 西日登神楽社中
- 14:30 ~ 安来節保存会
- 15:00 ~ 三刀屋高校吹奏楽部

❁ 燃えろ闘魂! 舞えよ桜魂!

~僕たちプロレスはじめました~ (JR木次駅前).....

18:00 ~ 21:30

❁ 花火大会 (斐伊川河川敷).....

20:00 ~ 20:20 (予定)

4月8日(日)

❁ うんなんの桜はえ~よさこい! 2018 (JR木次駅前).....

島根県内のよさこい団体が雲南市に集結!

10:30 ~ 15:00

- 10:30 ~ 雲南吹奏楽団
- 11:00 ~ よさこい第1部
- 12:30 ~ 佐藤なおみ歌謡ショー
- 13:00 ~ よさこい第2部

❁ SUPでお花見水上散歩 (斐伊川河川敷).....

10:00 ~ 15:00 受付: 願い橋(潜水橋)付近

- ・BIGSUP体験 料金: 500円/人
- ・手造りカメラ展示

雲南市 桜まつり 2018

4月7日(土)、4月8日(日)

❁ 特産品販売テント村 (JR木次駅前).....

10:00 ~ 16:00

❁ 「幸運なんです。雲南です。」体感フェア

10:00 ~ 15:30

(木次商店街).....

- ・100mのロングテーブル「雲南食堂」
- ・「スパイス横丁」
- ・「うんなん桜まつりプロジェクト」

中高生や大学生が雲南市桜まつりを盛り上げます。

❁ 蒸気機関車C56108公開展示 (木次体育館横).....

10:00 ~ 15:00

運転席でホイッスルを鳴らそう!

❁ Nゲージ鉄道模型展示&試運転会

(勤労青少年ホーム).....

7日 13:00 ~ 17:00、8日 10:00 ~ 15:00

❁ 華道教室展示 (勤労青少年ホーム).....

9:00 ~ 17:00

【問】 観光振興課 ☎0854-40-1054

第7回 古代出雲王国加茂岩倉春まつり

親子で楽しめる弥生体験!

美味しい食と、ものづくり体験をお楽しみください。

- ・まがたまづくり
- ・草木染め体験
- ・ヤマメの串焼き
- ・山野草の天ぷら ほか

と き 4月29日(日) 10:00 ~ 14:30

と ころ 加茂岩倉遺跡芝生広場

入 場 料 無料 (ブース参加料100円~400円)



【問】 ラメール ☎0854-49-8500

チェリヴァシアター

「幼な子われらに生まれ」

監督: 三島有紀子さん

出演: 浅野忠信さん、田中麗奈さん、宮藤官九郎さん ほか

親愛なる、傷だらけのひとたちへー。

再婚した中年サラリーマンの信は、現在の妻とその子どもたちと平凡でも幸

せな家庭を築こうと努力していた。そんな中、血のつながらない長女からの

辛辣な言葉に、怒りと哀しみを抱えたまま長女を本当の父親に会わせる決心をするが…。つまずき、傷つきながらも、大事にしたいと思う人と幸せを紡いでいく不器用な大人たちの物語。どうぞ期待ください。

と き 4月22日(日) 10:00/14:00 (2017/日本/127分)

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール (2階ホール)

入 場 料 ペア (会員限定・前売のみ) 1,500円、一般前売1,300円、会員前売1,000円、シニア (60歳以上)・小中高前売500円

※当日は各200円増 ※未就学児入場無料、障害者手帳保持者割引有 ※無料託児サービスあり<要申込4/12(木)締切>



©2016「幼な子われらに生まれ」製作委員会

【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

●市報うんなん No.161 2018年4月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人 口・・ 39,132人 (-47人)

♂ 男 性・・ 18,830人 (-21人)

♀ 女 性・・ 20,302人 (-26人)

🏠 世帯数・・ 13,826世帯 (-1世帯)

平成30年3月1日現在 (先月比)